

誇り・やさしさ・活力のある児童生徒

～一人一人が学ぶ喜びを実感～

方針

◇たくましく生き抜く力の育成

◇安心して学べる教育環境の提供

重点

《学校経営》○学校が家庭や地域と協力して、活力ある学校経営を推進する

- ・管理職による確固たる教育理念を軸に、教職員が自立的・主体的に学校経営に参画できるような、一人一人の専門性及び適性を生かす機能的な運営組織の確立
- ・児童生徒の命を守りきることを最優先に考え、危機意識に基づいた全教職員による組織的な対応と家庭・地域社会・関係機関等との連携の確立
- ・学校運営協議会を中核に据え、校区の小中学校と地域が連携して「地域の子どもを9年間で育てる」ことの推進
- ・長時間勤務・多忙化解消に向けた取組の推進による児童生徒に向き合う時間の確保

《研修》○学校や自己の課題を明確にして、主体的に研修を進め、確かな指導力を身に付ける

- ・教職員としての資質及び教科指導や生徒指導、分掌を推進する力等の専門性を高める研修の充実
- ・研修履歴を活用した資質向上に関する指導助言と教員育成指標に基づいた、自己課題の明確化と、主体的な研修への参加
- ・ICTを活用した授業づくり、特別な配慮を要する児童生徒や外国人児童生徒への指導支援の充実を図るなど、今日的な教育課題に応じた研修の推進

《生徒指導》○共感的な理解に徹し、望ましい人間関係を築く力と自己指導能力を育てる

- ・自己存在感を与えること、共感的な人間関係を育成すること、自己決定の場を与えることを踏まえた教育活動の推進
- ・児童生徒の共感的な理解に徹する教育相談の実施
- ・SOSの出し方に関する教育の推進
- ・校内の教育相談体制の充実と、各務原市教育センター等相談機関の活用を含めた不登校支援の充実
- ・特別な配慮を要する児童生徒の特性を踏まえた適切な指導援助
- ・学校いじめ防止基本方針によるいじめの未然防止、早期発見・早期対応と組織的な指導体制の徹底
- ・情報モラル教育及びインターネットを介した有害情報への適切な対応に関する指導の徹底
- ・児童生徒の健全育成や児童虐待防止を図るための、学校・家庭・地域社会・関係機関及びスクールカウンセラーやスクールソーシャルサポーター等が一体となって取り組む体制づくりの推進

《教科指導》○主体的に学習に取り組む態度を育て、学力向上を推進する

- ・教科の専門性を生かした指導の充実や、小学校教科担任制の推進
- ・各教科における資質・能力の育成を目指した「主体的・対話的で深い学び（個別最適な学びと協働的な学びの一体的な学びの充実）」の実現に向けた授業改善及びICTを効果的に活用した実践の充実
- ・指導と評価の一体化の実現
- ・深い学びを実現する学習集団の育成

《外国語教育》○外国語によるコミュニケーションを図る資質・能力を養う

- ・外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言葉の働きなどについて、日本語との違いに気付いたり理解したりするとともに、コミュニケーションで活用できる技能の育成
- ・小中の接続を見据えた、目的・場面・状況のあるコミュニケーション活動を通して、「英語4技能（5領域）」をバランスよく育成する指導の工夫
- ・学習者用デジタル教科書（全小・中学校で使用）を効果的に活用した授業推進

《道徳教育》○自己を見つめる力と他を思いやる心を育てる

- ・道徳的諸価値の理解を自分との関わりで考えるとともに、多様な感じ方や考え方に接して物事を多面的・多角的に考えるなど、主体的に自己や人間としての生き方についての考えを深める「特別の教科 道徳」の指導の充実

《総合的な学習の時間》○探究的な学習を通して、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる

- ・探究的な見方・考え方を働かすことができ、各教科等との関連を一層明確にした全体計画及び指導計画の工夫改善
- ・体験活動や言語活動を意図的に位置付けた探究活動の充実

《特別活動》○安心・安全な学校・学級において、よりよい生活や望ましい人間関係を築こうとする自発的、自立的な態度を育てる

- ・自己の生き方についての考えを深め、新たな目標や課題をもち、自己を生かす能力を養うための諸活動を設定
- ・一人一人の児童生徒が自分に自信をもち、自分のよさや可能性を発揮して、よりよい生活や望ましい人間関係を築こうとすることができる指導と評価の工夫改善
- ・ねらいを明確にし、活動の精選・重点化や他の教育活動との関連を図る工夫

《キャリア教育》○社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を育てる

- ・キャリア教育について全教職員の理解を深めるとともに育成すべき能力や態度を具体化し、全教育課程における関わりを示した指導計画の工夫改善
- ・キャリア・パスポートの活用を通して、児童生徒が自己の生き方や進路についての価値や考えを学期、学年、校種を越えて継続的に積み重ね、振り返りながら自己のキャリア形成を図ることができる指導の工夫
- ・地域で働く人々の姿や生き方に触れる職場体験活動の充実
- ・外国人児童生徒への中学卒業後の進学や就職を見据えた進路指導のより一層の充実

《健康教育》○運動に親しみ、心身ともに健康で安全な生活を営む態度を育てる

- ・児童生徒の発達段階を踏まえ各教科等及び学年・校種間の連携を図った「保健」「安全」「食」「運動」についての指導計画・指導方法の工夫及び個に応じた指導の充実
- ・児童生徒が主体的に危険を回避できる安全教育の充実
- ・様々な感染症への対応と、感染状況に応じた感染症対策の継続

《特別支援教育》○一人一人の教育的ニーズに応じた切れ目ない支援の充実を図り、自立・社会参加の基盤となる力を育てる

- ・管理職のリーダーシップの下、特別支援教育コーディネーターを中心とした保護者や関係機関との連携及び全教職員による組織的な合理的配慮の充実
- ・本人・保護者との合意形成と、関係機関との連携の下、合理的配慮を踏まえた「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」の確実な引継ぎ・活用
- ・一人一人が能力を十分に発揮し、主体的に活動できる指導内容や指導方法、評価の工夫改善
- ・通常の学級における特別な配慮を要する児童生徒に対する支援の一層の充実と普及
- ・ねらいを明確にし、指導計画に基づいた交流及び共同学習の計画的・継続的な実施